

Ave Maris Stella

3



for Adult

■ ま え が き ■

皆様こんにちは。競馬好きというだけで社内で一日に30回位ハルウララについて聞かれる今日この頃皆様如何お過ごしでしょうか。なんか中には正直全く面識もない方からも聞かれたりして何ともいえない気分です…。それにさ、〇〇課のH川さん、「本来強い馬こそがそれなりの賞賛や注目を浴びるべきなのに、こんな駄馬如きで大騒ぎするなんて競馬を愚弄してるじゃないか！」なんて…。私に怒鳴られても困るんですが…。私が作ったブームじゃありませんし…。正直私だって思うんですよ、まだ2、30代そこいらの男がですよ、「ボクの人生今まで負けばかり、まるでハルウララの様だ」とか言ってんのってどうかなど。お前まだまだこれからだろ、その年で人生投げ出してどうするんだよ、馬ってのはな走らなきゃ生きていけないんだよ、走らなくなったら肉なんだよ。人間はその点生きていく選択は幾らでもあるんだよ、甘ったれるな惚けが…。まあ、高知競馬存続に少しでも力を貸して下さる方なんだろうからありがたい事だとは思いますが…。高知競馬の為にもうちょっとでいいですから皆様踊ってあげて頂ければ幸いですと、関係者でもないのに思ってしまふ今日この頃です。みんなマスコミに踊らされて踊ってる人ばかりではないでしょうし。高知競馬の重要性を分かりつつ踊ってあげている方も沢山いらしているだろうと思います。日本の競馬の中で高知競馬が今まで果たしてきた役割も考えればおいそれと潰していいものだとは思えません。13歳の馬が昔も今もしれっと走ってられるのは高知だけですからね…。

ってまあそんな訳で新刊です。前回で予告しましたとおりみちる×亜美本です。一応「Ave Maris Stella」というシリーズの続編というわけなんです…。このシリーズは今回の本で3作目という事になっております…。今シリーズの2の続きとなっている訳ですが、2がなくてもそれ程内容の理解に支障が出るとは思えません。だってあまり内容がないですから（死）。とりあえず気軽に作りました本なので、気軽に楽しんで頂ければ幸いです。気軽でない本は次作ります。このことについては又後ろの方で触れさせていただきますので…。それでは…。

Ave Maris Stella 3

Ave Mari's Stella 3







だめだわ…
勉強に集中できない…



はあっ…♥

あの人のことが
忘れられないから？



どうしてなの
……？

ニヤッ…



あなたの中で
燃ってる火を

私が
鎮めてあげる

あの人にしてみらうのが
あんなに
気持ちいいなんて…



思い出すだけで
私……もう……っ！

んん……んっ……♡



ふあ……

はんっ……♡



もう……
我慢できない

もっともっと
気持ちよくなりたい



でも本当は
この姿であのひとに

困った子ね…

もうこんなに
溢れさせて

そんなに
気持ちいいの？

…唐めつぽう…



あっ…

あぁっ…
♡

きみがさ…
……♡

はあ
あ

それに…

あのひとは
約束してくれたわ





もしも今度
二人きりで
会えたら…

今日より
もっと素敵なことを
教えてあげる……

あの時よりもっと
気持ちよくされたら
……



私…一体
どうなってしまった
っていうの……？

おまっ…
きん…



アイ...イクラ...!
あー!!...

グッ!!

お水...お水...

アッ...アッ...

アイ...イクラ...!
あー!!...

.....

...逢いたい...



私...こんなことばかりして...

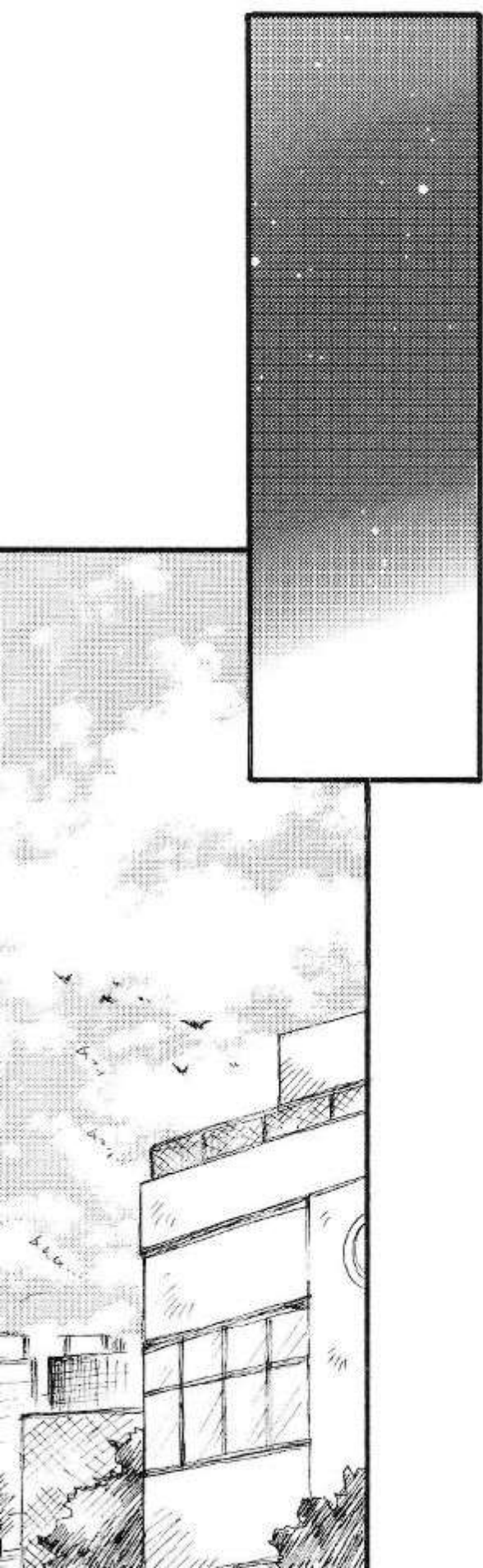


いけないわ...

アホ*



あのひとと逢いたさ.....



ネプチューン……









もっと勉強しなきゃ

ダメよこのままじゃ...

遅れを取り戻すのよ



予備校

予備校に相談しようかしら...?



でも...一体どうすれば...?

これは...

先月の模試の結果だわ...



えっ...?

はっ...



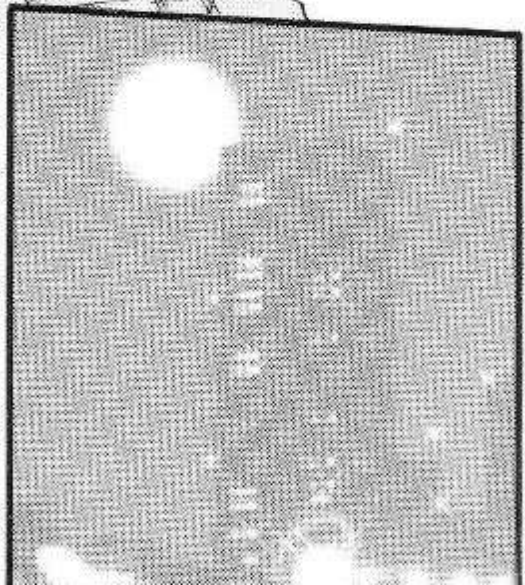
「全国統一模試
総合一位
海王みちる」...

あのひとだわ
.....



TRRR...

TRRR...





実は…
お願いしたいことが
あるんです

カチカチ…

珍しいな
みちるが
長電話なんて

友達から？

ええ…

それでは
土曜日の5時に
………

おやすみなさい



そうね…
はるかにもそのうち
会わせてあげても
よくなってよ

でも…
今はダメ



ええ…
ちよっとお勉強を
見てあげることに
なったの

ふーん…



ふんふん

その子…
とっても可愛いから
……

興味あるでし…
?



そうだな…



ほら…ね♥

だから
ダメなの



馬鹿だな
君だけだつて
分かってるくせに

なあ…
どうかしらなっ

…んっ…♥



すこいわ…
全問正解よ

あなた相当の
努力家じゃなくて？

そんな…
偶然です

夢みたい…

数学は他より
少し得意なだけで
…

本当に
この人と一緒に
過ごせるなんて…

あなた…自分で
思っているよりずっと
実力があるのよ

自信を
持っていていいわ

不思議ね
あなたって…

十分な力を
持っているのに
何故そんなに
不安そうなの？

は

わ…
分かりません
……

やっぱりこの人には
分かってしまうのかしら
私の気持ちか……

ただ最近
集中できなく
なってしまうて…

それが
不安なんです

焦っているのね
……

あなたのライバルは
あなた自身と
いった所かしら…

そんな時は
息抜きしましょう

何でもあなたの
好きなことをするの

私も
お付き合いするわ

えっ？
…

あの…私
お茶入れてきますね

ありがとう

それって
もしかして…

あの時の
約束のことなの
………?

あま…
あ…

あ…

キーン

ノ
タ…

…

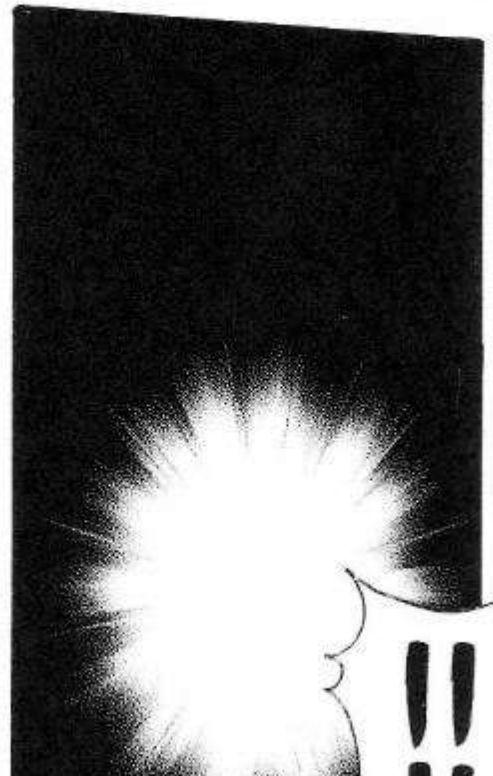


私の方からは
絶対言えないわ

「して欲しい」
だなんて…!!



私…一体
どうすれば
いいのかしら…?



大丈夫よ
何の副作用も
ないもの…

と…と…と…

ただ…ただ少し
眠くなって
意識が飛ぶだけ…

まあ…
ローズヒップね？
いい香りだわ…

飲んだ…！

…この味は…
まさか…?!

美味しいわ…
ハーブティーは
気分が落ち着くわね

強い香りのせいで
種類までは
分からないけれど…

多分
間違いないわ…

よ…よかったです
お口に合ってます…

この子が
自分の意志で
やった事だとしたら
……これは……

あと少しで
効果が
現れるはず……

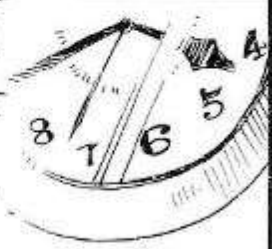
あと少し
……



大変よ亜美ちゃん
敵が現れたわ！

どうしよう
こんな時に…

今戦ったりしたら
大変なことだ！！



聞こえてる？！

…！！

行くわよ

えっ…？
で…でもっ

支援要請ね？
人数は多い方がいい
…早く！





ま…待って下さい…!

ネプチューン…!!



フフフ…
いい格好だな
セーラーマーズ…

…?

…あ…

…?

あ…!!

油断したわ…
まさか…いきなり
襲われるなんて…

いい気分だろう？
私の開発した
特製拘束器だ…

なんなの？
この感じは…

こんな快楽に
負けてはいけない…

生意気なお前達を
片付けるのに
欲しいものがあってな

生体データを
渡してもらおうか？

!!!

うわぁぁぁ
うわぁぁぁ

ギョルルルル

ガッ! ン!

な…
何の…?

ぐあ…

ああ…
抵抗しても無駄だぞ

動けば動くほど
肉に喰い込む…

ほり…
こんな風にな!

いやあ…

うあ…あ…
ああ…

な…
なに…これっ?





ククッ：
一人前に
感じているのか？

ち…ちが…っ

ちが…



ち…違うわっ…
私はセーラー戦士
……

ダメ…何とかして
ここから逃げなきゃ
……

でも…っ

あなた達とは
戦う運命なのよ
……っ！



戦士を気取っていても
体はただの小娘だな

ああ…
ここが弱いのか？

しゅま…

はっ

ククク…
あまり
笑わせるな

私…奥から
溢れてきて
……

ひあぁっ…

もう
負けてしまっさう
……

あぁっ……

それは下の口から
ヨダレも垂れ流して
敵に言うセリフか？

「まあ……」

ああ…そうだ
生体データのサンプルは
体液で構わんのだが…

記念にひとつ
潮でも噴かせて
やろうか？

いやっ……
まさかアレで…
?!

なあ
淫乱マーズ？
……



ククク…
戦闘服姿で
敵をくわえ込み
腰まで振るとは…

堕ちたものだな
マーズ!



いやっ…
挿入ってくるう
……っ!

あつ…



ん…
いい
締めりだ…

ああーっ



あつ
そこは…

だめえっ!
触らないでっ!

奥まで犯されるの
そんなに好きか?



やっ…そんな
いやらしい言葉で
責めないで…

拘束されて
中が見えるまで
足を開かされて…

ふあああつ…♥
それダメえっ
イツちやう…っ!

ククッ
他愛のない……

今すぐマーズを
解放なさい!

そうしなければ
私たちがあなたと
戦うことになるわよ

そこまでよ
ユーリアル!



いい所に来たな
セーラー戦士共…

お前達も一緒に
楽しんでいかないか？

オオオオオ

もっとも…
お楽しみへの代償は
高くつきそうだな

何ですって
?!



マーズ…

ごめんなさい
マーズキュリ…



でも…私…
もうダメえ…っ



ほらマーズ…
敵の快楽に堕ちて
淫らに潮を噴く所を
仲間に見せてやれ

いやああっ…
動かさないでえっ



フフフ…
これだけあれば
申し分ない…

戻って早速
解析せねば…

ディーブ
サブマージ!!



フフフ…
フフフ…
フフフ…

フフフ…
フフフ…
フフフ…

ネプチューン！



AAA...



ぐっ
うっ...



マーキュリー...
あなたはマーズの
介抱をなさい

でもっ...

ここは私が
何とかするわ



はあ...

サンプルが...

貴様...よくも
私の邪魔をつ



ディーブ…
サブ…マ…ッ

体が…痺れて…っ
動かな…っ!!

まだ痛い目に
遭わなければ
分からないの？

…っ?!

ガク
ザン…

ククク…
急にどうした？
今までの威勢は
…

時間切れ
という訳ね

カッ!!



私に言えば
もっとマシな薬を
くれてやったのに…



四肢の痺れ
目眩・発汗…

ククツ…まるで
悪い薬でも
飲んだ様な
倒れ方だな…



マーズのサンプルを
台無しにしてくれた礼を
させてもらおうぞ！

きゃあっ…！



ぐああ……っ！



ダメ……
力が……っ！



力が出ない
……!!



ぐああ……っ！

少しは効いたか？
だがこんなものでは
まだ足りんな……

生体データーは
お前から頂くとしよう
マースのかわりにな！



さあ…お前も
快樂に堕ちて
ヨダレを流すがいい

何なら
失禁しても
構わんぞ？

…！



あぁ…やはり
あの時に…

いやらしい奴だ…
白昼怪しい薬で
夢心地とはな…



ここもだらしなく
開いているな
薬が回ったか？

いやあ…

これが
欲しかったんだろ？
ネプチューン……

い……やあつ……
挿れないでえっ

ククッ……下のお口は
こんなに悦んでいるぞ？

お……
大きすぎるっ



見かけによらず
腔内が狭いな…

少し
拡げてやろうか？

ひあああ…っ！

フハハツ…ほらっ！
奥まで拡がった…！！

ダ…ダメえっ！
そんなに大きいの…
私…もうっ！

…っ！！



ネプチューン
!!

失神か?
これからだというのに
仕方のない奴だな...

だがサンプルだけは
しっかり頂くぞ!

意識を
失っている...

やっぱり
あの薬が効いて

私のせいだわ
.....!!



待って！

!

こんな事になったのも
私のせいなんです
.....

.....

待って...下さい

お願いです...
その人を
解放して下さい...

うるさい！
折角いい所なのに...

こっちも忙しくてな...
邪魔するつもりなら
タダでは済まさんぞ

全く...サンプルの
ひとつくらい
大人しく渡せば
いいものを...!

あの……

私では
駄目でしょうか？

そのひとの
かわりに……！

ふん：
お前がか？

そうだな……
別に構わんが？

もうこれ以上
ネプチューンを酷い目に
遭わせられない……！

まあ……サンプルを頂くなら
薬漬けのネプチューンより
お前の方がまだ
マシそうだからな……

但し……色々と
調べさせてもびじぎ

きやっ……
!!



セーラースーツというのも
案外薄いものだな……

はて……

……！



お前が何か
企んでないとも
限らないからな……

はて……
はて……



そんな風に
触られると
……私……っ！

や……

んっ……♡

はて……



それとも……
凶器を隠すなら
やはりここか？

いや……っ
見ないでえ……っ

はて……

はて……



んっ……
生地の下に早速
何か隠しているな……

はあ……んっ



ダメえっ…そんなに
扱げないで…っ

いせせっ
を…

カッパッ

恥ずかしい…

でも…直接
舐められるのって
気持ちいい…っ！

カッパッ

カッパッ
カッパッ
カッパッ

ククク…そろそろ
こっちの方も
良くしてもらおうか
？

カッパッ



ん...っ!

フフッ...
少しはやるな
マーキュリー!

フフッ...
フフッ...
フフッ...



熱い...っ!
苦...し...!



ほらっ...くわえるんだよ
喉の奥までな!

オオ...



ククク...

本当はお前達
その恥ずかしい衣装で
男をくわえ込むのが
商売なんじゃないのか?



淫売共め...
何が正義だ

全く
聞いて呆れる...

ひ...酷いわ
そんな事...



ん…っ！
これは凄い…

こんなに狭いの
に奥まで又ル又ルだ
……！



そう言うな…
先ほどのマーズも大層
お気に入りだったぞ？



淫乱生娘か…
気に入ったぞ
マーズキュリー！
ハハハ！

これは罰なのね
私…あんなことを
してしまったから…

でも…ネプチューンを
守れるなら
どんな責苦にも
耐えてみせるわ…！

ククッ…では
そろそろデーターを
頂くとするか！

!!

なに…これ…

奥の方が…大きく
拡げられてる…っ

ギョッ

ふあああ…っ…
なにか…でちやうっ
…っ…!

これ…
きもちよすぎる…っ♡
!!

先の方まで
硬くなったのが
そんなにイイのかっ…

グッ
グッ

い…いやあ…っ
それ…やめてえっ
……

イツ…ちやうっ
!!

いいぞ…イツて
思いきり潮を
噴くがいい…!

グッ
グッ

ザッ

ふはぁ



ああー...っ！

水...

水...

カ...

取り敢えず
お前達はまだ
生かしておいてやろう
.....

そうでなければ
このデータ解析す
楽しみがなくなつて
しまうからな...





まだ
気を失ったままだわ
.....



ネプチューン...

クル...



ごめんなさい
ネプチューン...

ごめんなさい...

それからの
数週間は
何事もなく過ぎた...

私が
彼女の家に
招待されるまで
.....

この本…
あなたに
差し上げるわ

THE OLD MAN
AND THE SEA
ERNEST HEMINGWAY

あなたの力なら
十分読めるわ
きつと役に立ってよ

えっ…でも
これは…

あ…ありがとう
ございます…

ところで
あなた…
この間の「J」
……

私が何も
解っていないとでも
思っているの？







解
つ
て
い
て
？
悪
い
の
は
あ
な
た
の
よ

マ
ー
キ
ュ
リ
ー
……



……



■ あ と が き ■

如何でしたでしょうか。何だか後が続きそうな形で終わらせてしまったので、又そのうち続きを出せればとおもいます。皆様もうご承知だと思われませんが私は頭がよろしくない奴な訳で、みちるさんと亜美ちゃんの勉強シーンはかなり悩みました。なんかお勉強の事でもしゃべらせなければならぬのでしょうか、わたくし学がないんですよ…。そもそも中学と高校の時分に何の勉強をしていたか何て覚えていませんし。やった事なんて挿絵の陸奥宗光の髭を増やしたり鑑真に毛を生やしたりしたくらいで…。亜美ちゃんといえば医学部志望な訳で、数学の蘊蓄でも書かなければならぬんでしょうが、わたくし文系でして…。数学で一番最初に頭に浮かんだのが鶴亀算だったり…。救いようのないバカです。一番最後に一生懸命勉強したのは多分大学の時なんでしょうが、文系な上に法学部だったんで、全く数学は分からないんです…。かといってみちるさんと亜美ちゃんに団藤説と平野説のどちらを選択すべきが討論させても、亜美ちゃんなんて十中八九団塚でしょうし…。死刑廃止論とか好きそうですよ、亜美ちゃんて。

さて次回の新刊は、とうとうやりますみちる×はるか本です。正直今までとはかなり毛色の違った感じになると思われます。勿論描いてる奴は野郎なんでそういう描写も頑張りますが、どちらかといえばお話重視で性別問わず読んでいただけるようなものを本気で目指します。描きたいものを描いての同人ですから。内容としましてはサーキットで出会ったまだ二人が若い（笑）頃のお話を予定しております。内面描写重視のどちらかというとな女性向けなのかも知れませんが…。まあ詳しく語るのはとても恥ずかしいので、もしよろしければ次の本も見てやって下さい。やる気だけは本当にありますから…。この層の読者様の目はかなり厳しいので出す決断をするまでかなり躊躇いましたが…。次回のコミコミで準備号を出す予定なので、興味がお有りの方は是非よろしくお願い致します。コピー誌ですけど、どんな内容か分かる様な作りにする予定ですので。わたしのバカ頭でどの程度の創作ができるのかお先真っ暗ですが頑張りますので、どうか優しく扱ってやって下さい。次回も頑張ります！
それではまた…。

【小鳥事務所◆桜文鳥◆2004年4月】

Ave Maris Stella }

Ave
Maris
Stella

3



◆ アヴェ・マリス・ステラ ◆

Ave Maris Stella 3

■発行日/2004年4月29日

■発行元/小鳥事務所

P. S. こんな私ですが近々メルマガなんか始めてみたいなんて思っております。何もやり方が分からないんですが…。勿論面白い事なんて書けませんし、発行もむらでしょうけど…。サークルの活動や、新刊の有無とか次の本の内容とか…。後は思う事をつらつらと書ければ良いなんて思っております。ホームページというものを持っていないので、年4回のペーパー以外はこういった手段しか無さそうなので…。こんなつまらん文章しか書けん馬鹿のメルマガを読んでやろうかと思っ頂けるボランティア精神溢れる方、もしいらっしゃいましたらお手数ですがメール下さいませ。次回の本は少し方向性をかえる予定なのでそこら辺の経緯や内容等書ければよいなと思っております。細々ながら続けていければいいな…

Ave Maris Stella 3



for Adult